

女子大生の袴は、
明治の初め
お茶の水女子大学の前身、
東京女子師範学校のころに
起源があり、
大正時代にブームになりました。
いつの時代でも、
ハイカラさんは時代の先端を
走っていました。



21世紀のハイカラさんは、あなたです。



お茶の水女子大学
Ochanomizu University
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
<http://www.ocha.ac.jp/>

学生主体の新しい学士課程の創成
<http://www.ocha.ac.jp/nsep/>

21世紀型文理融合リベラルアーツ
<http://www.ocha.ac.jp/la/>

Illustration (系列テーマ、はいからさん) by 横山ふさ子

21世紀型 文理融合リベラルアーツ

学生主体の新しい学士課程の創成



2015



Finding Your Own Way
お茶の水女子大学
Ochanomizu University

教養教育からリベラルアーツへ

学際的、実践的な力を身につけることで専門力を活かした進路を開拓

～基礎力とともに知的な自由人を創る～

するための教育プログラムです

基礎力とともに、知的な自由さを持った女性を創る

「21世紀型文理融合リベラルアーツ」

お茶の水女子大学から世界に発信する
文理を融合した学びで多様な進路を切り拓く。

21世紀は、知識や技術の専門化・多様化と社会のグローバル化が並行して進んでいます。

そこでは、私たちが学ぶ知識は、専門的でないと役にたちませんし、

同時に国や文化が違う相手にも伝える必要があります。

これまで大学では、専門教育の前段階として、教養教育を行ってきました。

現代は、高度な専門教育を支えこれを使いこなすために、発信・交渉能力、

領域横断的な視野、変化に対応する判断力を養う必要があります。

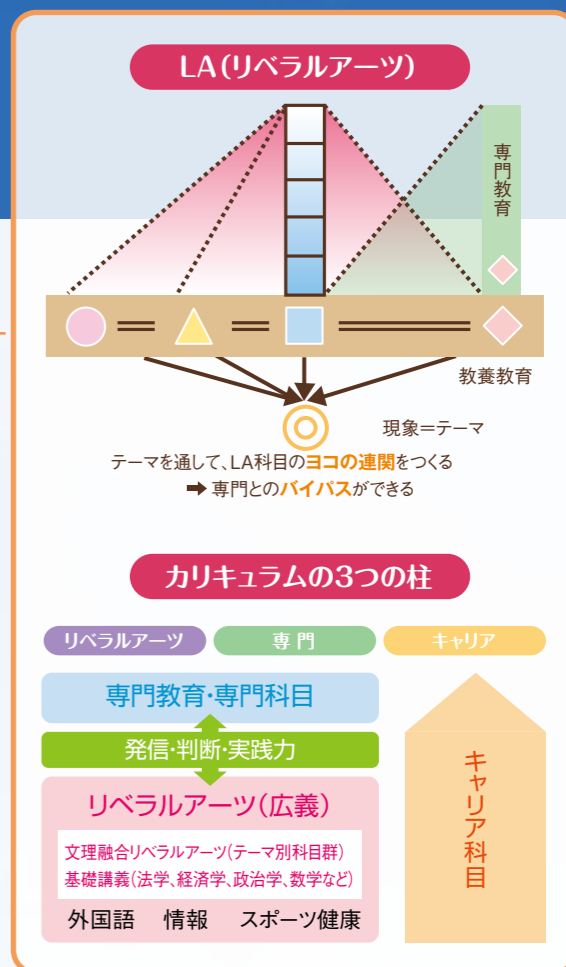
知識そのものの基礎であり、生涯をととして、

学ぶことが、「21世紀型文理融合リベラルアーツ」の目的です。

文理を融合した学びを

わたしたちを取り巻く世界は、自然であれ技術であれ社会であれ、さまざまな要素が複雑に絡みあっています。大学では、専門的な学術というナイフで、複雑な現象を解析することを学びます。しかし、全体を展望するには領域を横断した知識が必要になっています。文系の人にも科学技術の理解が、理系の人にも人文社会の理解が不可欠になっています。文理融合リベラルアーツを学ぶことによって、教養教育(リベラルアーツ)の科目と専門の科目との間に連関が生まれ、領域を横断した視野が獲得されます。

事象を科学の眼で見つめ直すこと、歴史(成り立ち)から理解すること、表現の意味を考へること。それらは相互に結びついて、わたしたちのものの考え方に新しい光を投げかけてくれます。その知的発見の積み重ねは、女性がライフサイクルのさまざまな場面で遭遇する困難を突破する力を与えてくれます。ひとりひとりが生涯にわたって生き活きと生きていくための「お茶大リベラルアーツ」の誕生です。



現代世界のカギとなる5つのテーマ



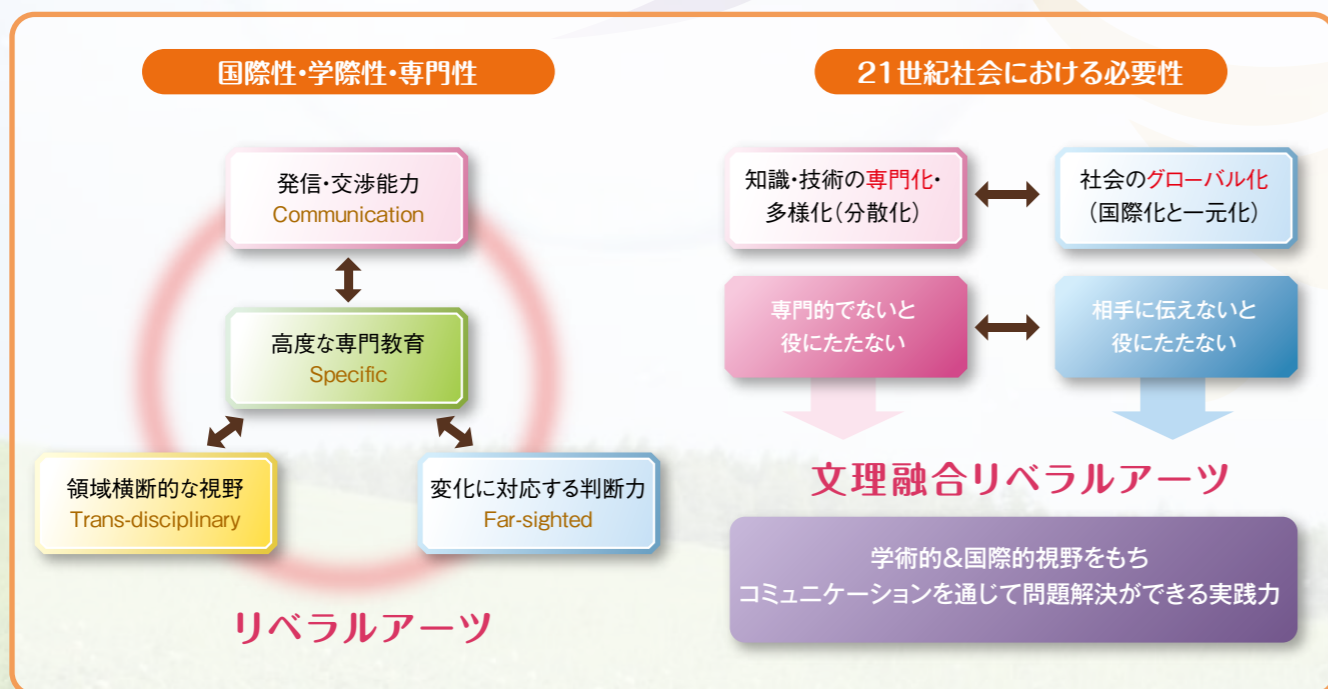
プログラム「文理融合リベラルアーツ」では、文系理系にまたがる5つのテーマ(生命と環境、色・音・香、生活世界の安全保障、ことばと世界、ジェンダー)に沿って、講義、討論、発表、演習・実験・実習を組み合わせた系列科目群をつくり、自然・人文・社会の3つの角度から多面的に学びます。

演習・実験・実習を通して、読み・聞き・書き・語り・作るという5つの能力を養成します。演習では、テーマに関連するテキスト(書物や論文)を読み、発表・討論し、レポートを書くことで、読解力や表現力を高めます。例えば「生命と環境」や「色・音・香」では、海の生物を採集し観察する実験やおいしさを作り出す実習で、自然の仕組みや生活技術を体感します。「生活世界の安全保障」では、NPOでのインターンシップなどを通して、実践力を養成します。

いずれも21世紀の世界の鍵となるテーマです。どの系列でも文理双方から問題を問ひかけ、ここを「切り口」として知識と経験を広げ、主題を根源から理解することがゴールです。

専門力を活かした多様な進路を切り拓く

このような教育プログラムは、ひとつのキャンパスに人文科学、社会科学、自然科学の3つの系列の教員が集うお茶の水女子大学だからこそ、可能なのです。大学1～2年生の段階で「文理融合リベラルアーツ」によって学際的で実践的な力をつけることによって、専門力を活かした多様な進路が切り拓かれます。





生命と環境

生命を守るための環境への配慮
(認識,働きかけetc.)を行うために必要となる、
「複眼」的視野の導入を図ります。

前世紀、空前の環境ブームが起こり、生存の場としての環境の重要性が認識され、人々は環境との良好な関わりを保つことこそが、生命活動の確保に欠かせないことを知りました。

生命と環境との関わりを深く理解し、その上で新たな共生の方法を創成することが、21世紀を生きる我々に課せられた重大な使命であると考えられます。

「生命と環境」の科目群では、実体験を通して多くの知識に触れることを重視しています。学問の緒に着いた学生にとって重要なことは、まずは経験と、体験です。これを通して、「知識の引き出し」を増やし、知的な好奇心を育てることだと考えます。これをもとに、生命を守るための環境への配慮を行うために必要となる、「複眼」的視野の導入を図ります。



●生命とは何か

現代科学における生命像、生命倫理、生物としてのヒトとはどのようなものか、という問題を取り上げ、生命を多角的に捉えることを目指します。

科目名	担当教員	時間割
生命と環境1 生命の科学	理学部:生物学科 濱中 玄、廣瀬 慎美子、垣内 康孝、貞光 千春、吉村 和也	後期 金 3・4限
生命と環境2 生命倫理と法	生活科学部:人間生活学科 マルセロ・デ・アウカンタラ	後期 金 3・4限
生命と環境3 多様性生物学	理学部:生物学科 服田 昌之	後期 月 1・2限
生命と環境4 生物人類学	生活科学部:人間・環境科学科 松浦 秀治、近藤 恵	後期 水 1・2限

●生命を取り巻く環境:自然環境

ヒトの営みとは無関係に存在する環境(自然環境)を取り上げ、天体としての地球とそこで繰り広げられる多様な環境の出現を扱います。

科目名	担当教員	時間割
生命と環境5 生命と環境の化学	理学部:化学科 近藤 敏啓、小川 温子	前期 金 3・4限
生命と環境6 惑星地球の科学	理学部:物理学科 竹内 拓	後期 水 3・4限
生命と環境7 大気と水	文教育学部:人文科学科 長谷川 直子	後期 金 3・4限

●生命を取り巻く環境:文化環境

ヒトの関わりのもとで育まれる環境(文化環境)を取り上げ、ヒトの文化の多様性とそれを育む環境の多様性、地域と風土、さらにはそれらとの共生の問題を扱います。

科目名	担当教員	時間割
生命と環境8 文化と環境	文教育学部:人間社会科学科 棚橋 訓	H28年度開講
生命と環境9 地域と風土	文教育学部:グローバル文化学環 熊谷 圭知	H28年度開講
生命と環境10 開発と共生	文教育学部:グローバル文化学環 荒木 美奈子	後期 水 3・4限

●生命・環境を「体験する」

湾岸生物教育研究センター(千葉県館山市)での合宿実習を通し、生命誕生のリアルタイム体験、海浜生物環境のフィールドワーク等を経験します。あらかじめ大塚キャンパスでの予備実習(顕微鏡観察の基礎等)を行うことで、初心者でも実習に参加できます。この他に生命科学や環境問題、環境保護活動などを扱うディベート方式の演習も用意されています。

科目名	担当教員	時間割
生命と環境21 基礎生命科学(実習)	理学部:生物学科 最上 善広、清本 正人、和田 祐子	夏季集中
生命と環境22 海洋環境学ダイビング(実習)	理学部:生物学科 清本 正人、服田 昌之、千葉 和義	夏季集中
生命と環境23 環境保護活動リサーチ(演習)	理学部:化学科 森 義仁	前期 月 3・4限
生命と環境24 生命科学与環境問題(演習)	理学部:生物学科 ラジオアイソトープ実験センター 宮本 泰則 古田 悦子	前期 水 3・4限
生命と環境25 トランスサイエンス論入門(演習)	文教育学部:人文科学科 長谷川 直子 理学部:化学科 森 義仁 生活科学部:人間生活学科 小谷 眞男	後期 月 3・4限
生命と環境26 地図を読む(演習)	文教育学部:人文科学科 水野 勲	前期 月 3・4限

授業紹介

3 多様性生物学

服田 昌之

[理学部 生物学科]

●授業内容●

地球は大深度地下から海洋から大気中にいたるまで生物のいない場所は皆無であり、また大気・海洋・土壌の物理的環境も生物作用の影響の結果として存在しています。まさに地球は生命の星です。いっぽうで人間活動の影響もまた地球のすみずみにまで行き渡っています。そこでこの科目では、生態系の仕組みを生物学から眺めるだけでなく、自然環境と人間活動の関わりを多く扱っており、理科と社会科が半々の内容になっています。

●学生の皆さんへ●

月曜1限の開講ですが、早起きは三文の得となるような話題を提供したいと心がけています。「コロンブスの卵」のように、単純だけれど独力ではなかなか気がつかないことを少しでも多く投げかけて、柔軟な発想へ目を向けてもらえるようにと思っています。

生態系の成り立ちは、要素をひとつずつたどっていくだけではなく、ものごとを多面的に捉えることも必要です。これらができるようになれば、卒業してからもさまざまな局面で役に立つ分析力や論理的思考力の向上につながるはずです。そのため、知識よりも概念の獲得を重視しています。

週ごとに異なるテーマをとりあげ、関連した書籍もあらかじめ提示し図書館にも入れてもらっています。たくさん読んでくれるとうれしいですね。



24 生命科学と環境問題(演習)

宮本 泰則 [理学部 生物学科]

古田 悦子 [ラジオアイソトープ実験センター]

●授業内容●

この授業は生命科学と環境問題に関わるテーマを決めて、それを毎回2人ずつ発表し、討論をしていく形で進めています。生命科学は、宮本が担当し、環境問題は、古田先生が担当されています。テーマは、専門的な内容でなくてもよく、社会的な内容でもよいといっています。そのため、「絶滅危惧種」、「汗について」、「デザイナーベビー」、「遺伝子治療」、「ことばと脳」などテーマは、多岐にわたっています。これらのテーマについて、みんなが真剣に調べてきていること、準備を結構しっかりと発表していることは、当初の期待以上でした。質疑応答は、最初は静かでしたが、回を重ねると雰囲気慣れるのか質問をし、意見を言っています。人前での発言が苦手な人でもがんばって1回の授業で1回は発言をしています。みんな真剣に取り組んでくれてますね。1年生のリベラルアーツとしては上出来だと思っております。

実際に授業を始めてみて気になったことは、発表のテーマを決める「きっかけ」です。そのほとんどが「TV」で、その後「インターネット」で調べてくるんです。

思っている以上に「TV」「インターネット」の影響が大きくて驚いています。「TV」で誰かが声を大きく発言したものを皆が注目し、信じる。特に「インターネット」の情報は、そのすべてが事実ではない。そう言っているんですが、その情報を疑わずに事実として受けとめている。1つ調べてヒットしたから調査終了ではなく、どんな情報でも、自分で事実かどうか確かめることを意識してほしいですね。

●学生の皆さんへ●

人前で発表するために事前に調べる、こういったことの積み重ねは、これから社会に出る上で、とても大切なことです。とりえず興味を持ったことを調べる。そこから疑問が出てきたら、それを調べる。とにかく調べる。これが基本姿勢です。





色・音・香

色・音・香という身近な感覚、感性を共通の切り口とし、自然の原理と我々の文化、社会について学びます。

色・音・香という身近な感覚、感性を共通の切り口とし、人間(生物)は自然界や社会的、文化的情報をいかに認識、受容し、利用していくのか、また社会的、文化的情報として蓄積していくかを探求し、広く人間と自然、そして社会との相互作用についての理解の視点を養います。

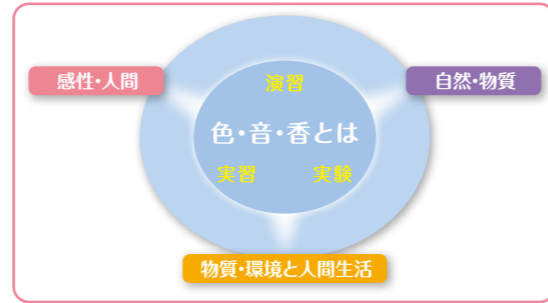
色・音・香の本体は物理学や化学を使って自然科学的に説明できるものです。また、人や生物がそれらを受容し、認識する最初の過程は生物学、生理学的なものです。

しかし、その作用や影響は自然科学的であるだけでなく、社会、文化的な分野に広く及びます。色・音・香は、服飾、住居、食物といった私たちの生活様式や文化に大きく関わっていることはいうまでもなく、音楽、美術などの芸術、さらには宗教、心理、発達といった人間の内面や行動様式までにも大きな影響を与えています。

ここでは色・音・香を通じ、自然現象とその法則を学ぶとともに、人間(生物)は自然界の情報や社会的、文化的情報をいかに認識、受容、利用していくのか、また人間と自然そして社会との相互作用についての理解を学びます。

科目群の構成としては、講義科目10科目、演習科目4科目よりなります。

講義科目は、自然・物質としての色・音・香を取り扱う(自然科学系)4科目、人間・感性・文化といった視点(人文科学系)からの4科目、物質・環境と人間生活といった視点(文理融合)からの2科目からなり、演習科目は、「感覚の科学」、「おいしさのサイエンス」(実習を含む)、「音を読む、創る」、「感覚の歴史を読む」の4科目からなります。感性とモチベーションを高め、楽しく学んでいきましょう。



	科目名	担当教員	時間割
自然・物質	色・音・香1 分子から見た色と香り	理学部:化学科 益田 祐一 山田 眞二	H28年度開講
	色・音・香2 生命と色・音・香	理学部:生物学科 最上 善広 作田 正明 近藤 るみ	前期 水 1・2限
	色・音・香3 色・音・香の物理学	理学部:物理学科 菅本 晶夫	H28年度開講
	色・音・香4 コンピュータが創る色と音	理学部:情報科学科 伊藤 貴之	前期 水 1・2限
感性・人間	色・音・香5 情緒と発達の心理学	生活科学部:人間生活学科 高濱 裕子	後期 水 1・2限
	色・音・香6 色・音・香と生活文化	生活科学部:人間生活学科 難波 知子	前期 金 3・4限
	色・音・香7 舞踊における色・音・香	文教育学部:芸術・表現行動学科 中村 美奈子	H28年度開講
	色・音・香8 宗教と色・音・香	文教育学部:人文科学科 宮下 聡子	H28年度開講
物質・環境と人間生活	色・音・香9 おいさと色・音・香	文教育学部:人文科学科 古瀬 奈津子 文教育学部:人文科学科 安成 英樹 生活科学部:食物栄養学科 森光 康次郎	H28年度開講
	色・音・香10 知覚認知と環境デザイン	生活科学部:人間・環境科学科 松田 雄二	後期 月 1・2限
演習・実習	色・音・香21 感覚の科学(演習)	文教育学部:人間社会科学科 時田 みどり	前期 水 3・4限
	色・音・香22 おいしさのサイエンス(演習)	生活科学部:食物栄養学科 香西 みどり	前期 月 3・4限
	色・音・香23 音を読む、創る(演習)	文教育学部:芸術・表現行動学科 永原 恵三 小坂 圭太 井上 登喜子	前期 水 3・4限
	色・音・香24 感覚の歴史を読む(演習)	文教育学部:人文科学科 古瀬 奈津子	前期 月 3・4限

授業紹介

4 コンピュータが創る色と音

伊藤 貴之 [理学部 情報科学科]



●授業内容●

僕の専門は「色(データの可視化:見えにくいものを擬似的に、より分かりやすく見えるようにする)」なんですが、趣味で「音楽」もやってまして。この二つを組み合わせたり、実演なども取り入れたりして、詳しくない人にもわかりやすいことを目指した授業を展開しているんです。

難しいのは、興味のある学生には易すぎ、興味のない学生には難しい、そのバランスですね。高校での情報教育が義務化されたにもかかわらず、その内容に各校で偏りやバラツキがあるのも一つの要因かもしれません。ただ、理系・文系の差異でないところは面白いですね。

情報学には2つの側面があるんです。コンピュータやソフトウェアを作るために必要な学問と、それらをさまざまな分野に実用するのに必要な学問ということですね。この二つは分けて考える必要があって、この授業は後者に当たるんですが、ここではそういう授業が少ないので、そういった意味でも面白い授業だと思います。

●学生の皆さんへ●

最終日の講義でまとめてやるつもりなのですが、コンピュータを使うことにより便利になった部分とその弊害についてや、デジタル化された情報と、アナログの情報(アコースティックの楽器の音やフィルムの写真や映画)との違い、そういったことを考えるようにしてもらえたらいいと考えています。

23 音を読む、創る(演習)

永原 恵三 / 小坂 圭太 / 井上 登喜子
[文教育学部 芸術・表現行動学科]

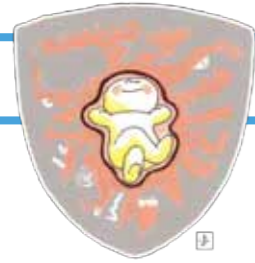
●授業内容●

この授業は、音楽表現コースの教員3人がそれぞれの専門分野から音楽について学生の皆さんと一緒に実践したり、考えたりすることをねらいにしています。最初に、グレゴリオ聖歌の楽譜を読んで、実際に歌ってみます(永原:音楽学)。その次に、ピアノという楽器について演奏の立場から考えてみます(小坂:ピアノ)。そして、西洋音楽の演奏レパートリーについて資料をもとに一緒に考えます(井上:音楽学)。高校までの音楽の授業では踏み込むことの少ない、音楽の専門の世界を、実際の演奏や資料の読み取りなどを通じて、体験していただこうと思っています。また、授業の終わりに毎回小レポートを書いてもらいますが、音楽について考えたことを書き表すことも、この授業の一つのねらいです。



●学生の皆さんへ●

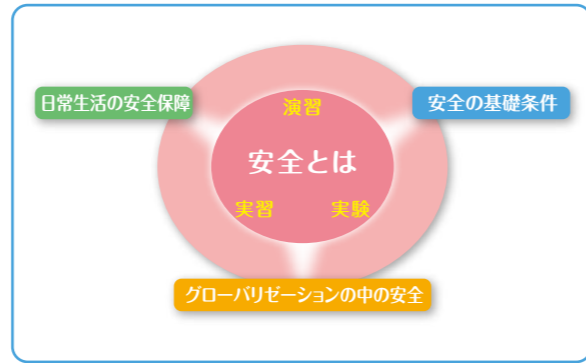
音楽は感性の世界だけではなく、むしろ思考の世界だということを知っていただきたいので、音楽をただふわふわと聴くような受け身の姿勢でなく、積極的に聴いたり読んだりしながら、しっかりと考える姿勢で受講していただきたいです。楽譜(五線譜)は読めた方がよいですが、もっと柔軟に音に向かい合おうという気持ちが大切です。音楽についての考えの、既成の枠組みを外すぐらいの勢いがあるとうれしいですね。



生活世界の安全保障

私たちの生活を脅かす危険。そして、危険を克服し、安全を回復・維持する努力。人間社会の営みを危険と安全の相克としてとらえ、私たちの生き方や命のあり方を見つめ直します。

人間の生活世界には、日常の衣食住にまつわる事件・事故から、大災害や戦争のような脅威まで、多様な危険がひそんでいます。私たちは、これらの多様な危険に対処し、安全に生活を送るために、さまざまな社会的・技術的・文化的な装置を作り出してきました。しかし、そうした装置が、かえって危険を増幅したり、抑圧や不平等を招いてしまうこともあります。また時代が進むにつれ、テクノロジーの発展によって克服された危険がある一方で、グローバル化の中で新たな脅威が生まれたりもしています。この系列の科目では、安全を守るために何が必要なのか、を考えることを通して、社会、技術、文化の相互関係をとらえ直し、同時に生命としての人間のあり方を考察します。



●日常生活の安全保障

現代はリスク社会だと言われるように、日々の暮らしの中にも、多くの危険がひそんでいます。労働、家族、情報社会などの観点から、生活の安全を維持・回復するしくみについて考察します。また、そうした社会的な取り組みが歴史的にどのように行われてきたのかについて、振り返って考えます。

科目名	担当教員	時間割
生活世界の安全保障1 生活世界と法	生活科学部:人間生活学科 山倉 愛	前期 金 3・4限
生活世界の安全保障2 情報社会の安全保障	文教育学部:人文科学科 齋藤 長行	後期 水 1・2限
生活世界の安全保障3 リスクの社会史	文教育学部:人文科学科 新井 由紀夫・他	H28年度開講

●グローバル化の中の安全

グローバル化する現代世界では、かつてとは異なる新たな危険が生じることがあり、その対応にもグローバルな視点が求められています。暴力、戦争、貧困と開発、公害、化学物質、資源など、国境を超えた諸問題を、安全保障の文脈で学びます。

科目名	担当教員	時間割
生活世界の安全保障4 平和と暴力	文教育学部:グローバル文化学環 小林 誠	H28年度開講
生活世界の安全保障5 開発と共生	文教育学部:グローバル文化学環 荒木 美奈子	後期 水 3・4限
生活世界の安全保障6 社会技術革新学	ライフワールド・ウオッチセンター 担当者未定	H28年度開講予定

●安全の基礎条件

人間の生活を守る基礎的な条件は、そもそも何なのでしょう。人間が存在する物質世界の性質、生命体としての人間、健康維持、生活環境といった問題点から、危険と安全を考察します。また、社会の中で脅威を受けやすい存在である弱者に注目し、人間生活の安全を再考します。

科目名	担当教員	時間割
生活世界の安全保障7 現代物質文明の履歴	理学部:化学科 森 義仁	前期 月 1・2限
生活世界の安全保障8 ゲノム時代の健康管理	遺伝カウンセリングコース 沼部 博直	H28年度開講
生活世界の安全保障9 水の安全保障	生活科学部:人間・環境科学科 大瀧 雅寛	前期 水 3・4限
生活世界の安全保障10 社会的弱者の存在論	人間文化創成科学研究科 小川 真理子	後期 金 3・4限
生活世界の安全保障11 規範科学	ライフワールド・ウオッチセンター 担当者未定	H28年度開講予定

●演習・実習

科目名	担当教員	時間割
生活世界の安全保障21 歴史のなかの危機とその克服(演習)	文教育学部:人文科学科 三浦 徹	前期 水 3・4限
生活世界の安全保障22 教育における危機(演習)	文教育学部:人間社会科学科 米田 俊彦	前期 水 3・4限
生活世界の安全保障23 NPOインターンシップ(実習)	グローバル協力センター 青木 健太	通年不定期
生活世界の安全保障25 地図を読む(演習)	文教育学部:人文科学科 水野 勲	前期 月 3・4限
生活世界の安全保障26 トランス・サイエンス論入門(演習)	文教育学部:人文科学科 長谷川 直子 理学部:化学科 森 義仁 生活科学部:人間生活学科 小谷 眞男	後期 月 3・4限

授業紹介

7 現代物質文明の履歴

森 義仁 [理学部 化学科]



●「文系の化学」からLA科目へ●

この科目は、以前は「教養の化学」と言って文系の学生を対象にした化学の入門編の授業で、歴史を背景にして化学を考えるものでした。LA科目の授業となると、さらに、社会または人間の活動との繋がりや要素を盛り込みました。世界史や地理で登場するような事柄を盛り込みました。すると物質を操る術の側面が表れてきて、さらに、現代の物質文明を維持するために必要な石油や鉱物など資源が決して世界一様に存在するのではないことを考え合わせると、化学の話が、「生活世界の安全保障」という系列にも繋がることになり、副題を「現代物質文明の履歴」としました。

●学生に学んでほしいこと、伝えたいこと●

物質を操る術である化学の方法と対象を考えて欲しいですね。今の化学の教科書は薄くなってきていて、「化学の歴史」、つまり人間がかかわる要因の部分が、すっぱりと全部省かれていることが多い。化学での方法や対象が一体どのようなものかを知ることによって、化学が自然をどのように理解しようとしているのかも分かる。しかし、そこに至るまでの歴史が無いと、なぜそのようなになっているのかうまく頭に溶け込めないことがあります。この授業が、化学の歴史の中に現れる人間の物質を知ろうとするその思考とじっくり向き合う機会となればと期待します。

●学生の皆さんへ●

大学生になったら学習のアプローチを同時に2つ以上持つことをお勧めしたいです。この授業のように世界史と化学の教科書を並べて見ることです。時間が必要ですが、そもそもわたしたちの生きるこの世界は複合的ですから。この授業は月曜の朝9時で、朝起きて大学に来ることも楽ではないかもしれませんが、高校で理科の科目を避けて来た方にはぜひ履修して欲しいです。

25 地図を読む(演習)

水野 勲 [文教育学部 人文科学科]



●授業内容●

スマートフォンやインターネット、テレビの天気予報など、私たちの周りには地図があふれています。これらの地図は見てすぐわかり、その見方を教わるまでもないと思うかもしれませんが、「地図を見る」とは、別に、「地図を読む」ことがあります。「地図を見る」とは、何かの必要があって地図を取り出し(またはインターネットで地名検索をして)、よく知らない目的地の位置や経路を確認するようなことです。しかし、「地図を読む」とは、まず特定の場所への関心が強くあり、その場所に関して地図の上で何往復も目を遊ばせることです。そして、地図をもって現地に出かけ、地図と現地を見比べながら、今自分はどこにいるのかを確認することです。本を熟読するように、地図のあちこちに目をゆっくり走らせること、とも言えます。授業では、まず地図の楽しみ方を伝授し、その次に地図の文法を講義し、さらに地図をもってお茶大周辺を歩き、最後には、皆さん自身のよく知っている場所を地図で語ってもらいます。

●学生の皆さんへ●

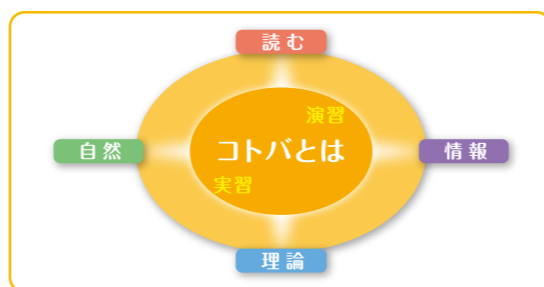
私は子どもの頃から地図帳を見ながら、いろいろな場所を想像し、不思議な地名に出会う喜びを感じてきました(その多くは、今も行ったことがない場所です)。その楽しみを皆さんにもお裾分けしたく、この授業を開講しています。半年の授業を終えた後、あなたを地図好きに変身させられたら、私の目標達成です。高校時代の地図帳を持ってきてください。



ことばと世界

人間の取り巻く世界(人間社会や自然界)を、人間は、どのようにして記述し、どのように伝えてきたのでしょうか。自然言語、数学言語、さらには、コンピュータ言語などの仕組みと働き、および、記述された世界について、多面的に考えていきます。

“ことば”は世界とどのような関わりを持つのでしょうか。“ことば”は何を表し、我々はそれによって何を表現しているのでしょうか。この系列では、次のようなカテゴリーから考えていきたいと思えます。



●ことばの理論

言語そのものに関する議論です。言語の理論は高校で習う「文法」だけではありません。より抽象化された論理学、言語の使われ方を通して社会を考える言語社会学、乳幼児が言語を獲得していく過程を扱う発達言語学、自分の言語ではない第二言語を習得していく過程を分析する言語習得論など、いろいろなジャンルが存在します。

科目名	担当教員	時間割
ことばと世界1	日本語論 文教育学部:言語文化学科 染谷 裕子	後期 水 3・4限
ことばと世界2	言語の習得と発達 文教育学部:人間社会学科 上原 泉	前期 水 1・2限
ことばと世界3	論理学 文教育学部:人文科学科 三浦 謙	後期 水 3・4限

●ことばを読む

文学作品を中心とした、言語による表現を解説します。しかし必ずしも対象は「文学」に限定される必要はありません。新聞記事であれマンガであれ、言葉で表現されたものは、時に著者本人も意図しないような何かを表してしまっているものだからです。高校「国語」とは違った流儀の「読み方」が展開されていきます。

科目名	担当教員	時間割
ことばと世界4	文化の記号学 文教育学部:言語文化学科 大塚 常樹	後期 水 3・4限
ことばと世界5	日本文学 文教育学部:言語文化学科 谷口 幸代	H28年度開講
ことばと世界6	海外の文学 文教育学部:言語文化学科 大原 宣久	前期 水 1・2限

●自然を記述することば

科学とは、実は“ことば”で自然を記述する行為のことです。そこでは我々の日常会話とはもちろん違ったレベルの“ことば”が必要となります。数学、物理学、化学などがいったいどのような語り方を考案することによって自然に迫っていくのか、具体例を通して考えていきます。文系の人も、「自分は理系ではないから…」と尻込みせずに、日常感覚が大きく更新される体験を味わってください。

科目名	担当教員	時間割
ことばと世界7	数理のことば 理学部:数学科 真島 秀行	後期 水 3・4限
ことばと世界8	自然のことば 理学部:物理学科 曹 基哲	前期 水 3・4限

●情報としてのことば

情報とは現実世界をあらわす“ことば”のことです。ヒトは情報を介して世界を知る生物です。膨大な情報を処理しなくては、世界の実像を知ることはできません。その意味で、情報学は諸科学の知の基礎をなしています。また、情報化時代における生活の基礎をなす「作法」としての情報能力を養うことも、このカテゴリーの目的の一つとなっています。

科目名	担当教員	時間割
ことばと世界10	グローバル化社会を生きる 文教育学部:言語文化学科 加納 なおみ	後期 金 3・4限
ことばと世界11	文法と意味 シミュレーション科学教育研究センター 峯島 宏次	前期 月 3・4限
ことばと世界12	知能環境論 教育開発センター 半田 智久	前期 金 3・4限

●演習・実習

科目名	担当教員	時間割
ことばと世界22	数理のことば(演習) 理学部:数学科 萩田 真理子	前期 水 3・4限
ことばと世界24	ことばを探る(演習) 文教育学部:言語文化学科 中村 俊直	前期 月 3・4限
ことばと世界25	ことばを読む(演習) 文教育学部:言語文化学科 谷口 幸代	前期 水 3・4限
ことばと世界27	手話学入門(演習) 生活科学部:人間生活学科 越後 節子、小谷 眞男	前期 月 3・4限

授業紹介

1 日本語論

平成26年度担当者
高崎 みどり [文教育学部 言語文化学科]

●LA科目を担当して●

この科目では、“ことばと世界”の実際を、日本語を通して見るために、「外来語」と「外行語」(＝日本語が外国語となって、相手の国の国語辞典に立項され馴染まれている語)という2つの角度を選びました。「外来語」という面では、中世にポルトガル語が入ってくるずっと前に、古代から朝鮮語やサンスクリット語、中国語などが沢山入ってきていることを忘れてはいけません。と強調しています。「外行語」という面では、古くは16世紀にポルトガル語経由で、「bonze(坊主)」「fotoque(仏)」などがヨーロッパに受容されています。OED(オックスフォード英語辞典)を見ると、「yakuza(やくざ)」や「kakke(脚気)」なんかに出会って吃驚します。最近では「kawaii」「otaku」ですね。欧米にばかりでなく、「電話」や「科学」など(最近「熟女」も)といった和製漢語も中国で愛用してくださっています。サブカルチャー・クールジャパンのおかげで、日本語は世界で愛されています。日本語と世界はしっかり繋がっていることを実感してほしい、と思って授業をしています。



とかく「氾濫」「乱用」などとやり玉に上がりやすい外来語ですが、まず実態や歴史をしっかりと知る必要があります。日本語は何からできているのか、じっくり見たいと思います。文字ひとつとっても、ひらがなだって漢字をくずしたもの、カタカナは漢字の省略形で、外来度100%なんですから。

●質問・コメント用紙から●

毎回の授業の初めに前回提出してもらった質問・コメントに答える時間をとっています。毎回鋭いコメント・質問が多くて冷や汗ものです。その中からいくつか紹介します。

- キリシタン語彙について——「おらしょ」「どちな・きりしたん」は千原英喜という作曲家の合唱曲でよく歌われている。また、私は北原白秋の「邪宗門秘曲」を初めて読んだ時にどことなく惹かれるものがあった。キリシタン語彙は、私たちも惹きつける響きがあると感じた。
- パラオ語に受容された日本語について——パラオ語に「せっかく」という日本語が残っているのを知って、このような気持ちは日本語でしか表現できないのだなと思い、日本語が表現できる広さを嬉しく思った。
- ヨーロッパの文章を日本人が訓点を打って、漢文訓読のように理解していたという話が面白かった。

22 数理のことば(演習)

萩田 真理子 [理学部 数学科]

●LA科目を担当して●

この科目では、数理のことばにかかわるテーマとして暗号を取り上げ、数学科と情報科学科の3,4年生向けに開講している専門科目「暗号と符号」の内容から、専門的な数学の知識がなくても理解できる部分を集めて紹介しています。実際に電卓で計算できるような小さな数字で暗号化に使われる計算を試し、また使われている暗号を参考にオリジナルの暗号を作って、他のグループの暗号を解読することで、ことばの暗号化に数学が使われている様子を体験してもらっています。



専門科目では基礎学力をつけることに追われて、研究らしいことに触れられるのはずいぶん先になってしまうのは仕方がないことだと思っていましたが、この科目で基礎知識や文系理系によらず面白いアイデアで暗号を作っている様子を見て、専門科目の授業にも暗号作りと解読の演習を取り入れてみました。実践的な演習を通じて、数学に親しんでもらえればと思っています。

●学生の皆さんへ●

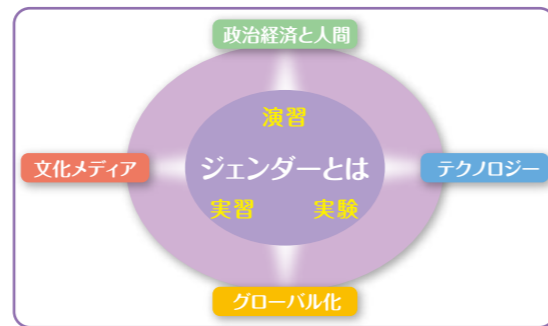
数学は自然を記述することばです。みなさんの周りでどのように数学が使われているか、小さな具体例を見てみましょう。たとえばネットで買い物をするためにクレジットカード番号やパスワードを送るとき、どのように他の人が読めないように送られていると思いますか？ここでは、暗号のしくみを勉強して、数人で相談して小さなオリジナルの暗号を作り、他のグループが作った暗号を解読してみましょう。



ジェンダー

性別に関係なく充実した幸福な生活を営める社会にするために、何を考え、どう研究すればよいかを学ぶ、ジェンダー視点の導入です。それによって在学中の専門分野の研究に新しい視野を吹き込み、卒業後の進路においては新しい知の担い手として、イキイキと活躍する国際人になりましょう。

「人は女に生まれ、女になる」とシモーヌ・ド・ボーヴォワールが語ってから半世紀以上たっていますが、まだまだ世界の仕組みは「女」になつたり「男」になつたりするように人々を誘導しています。そう、ジェンダーは社会や文化によって形づくられた性別です。そして少子高齢化社会に突入している日本では、また人やモノやカネが国境を越えて移動しているグローバル化の時代には、ジェンダーは以前よりもっと巧妙にわたしたちの人生や生活のなかに入り込んでいます。他方で、「愛する」かたち(セクシュアリティ)の多様性や、「産む」ことにまつわるテクノロジーの進展は、自由や解放とともに、反発や問題の複雑さももたらしています。今を生きるジェンダー学を学びましょう。



●政治経済と人間

市場経済の進展がジェンダーにまつわってケアや福祉や消費や家庭経済をどのように変容させているのか、また家庭や社会のなかの暴力がジェンダーの視点でどう法制化されているかを考えます。

科目名	担当教員	時間割
ジェンダー1 女性史・男性史とジェンダー	生活科学部:人間生活学科 小玉 亮子 加藤 千香子	H28年度開講
ジェンダー2 グローバル経済とジェンダー	文教育学部:グローバル文化学環 足立 眞理子	H28年度開講
ジェンダー8 政治・政策とジェンダー	生活科学部:人間生活学科 申 瑛榮	前期 水 3・4限

●文化メディア

映画や美術や文学やマンガやミュージックなどのポップカルチャーが、ジェンダーやセクシュアリティをどう描いているのかを考えます。『タイタニック』や『冬ソナ』で泣いているあなたは誰？

科目名	担当教員	時間割
ジェンダー3 映画とセクシュアリティ	文教育学部:人文科学科 担当者未定	H28年度開講
ジェンダー4 アートとジェンダー	文教育学部:人文科学科 天野 知香	後期 水 3・4限

●グローバル化

グローバル化はどのように国境を超えてジェンダーの仕組みを変えるのか、またローカルな文化(たとえばイスラムのヴェール)はどのように国境を越えて政治的意味をもつことになるかを考えます。

科目名	担当教員	時間割
ジェンダー5 宗教文化とジェンダー	文教育学部:グローバル文化学環 三浦 徹	H28年度開講
ジェンダー6 グローバル化/ローカル性とジェンダー	文教育学部:人間社会科学科 棚橋 訓	前期 金 3・4限

●テクノロジー

生殖科学はわたしたちに何をもたらすのでしょうか、また従来の科学の枠組にはどんな前提があったのでしょうか、そして一見、無関係に見えるインターネットとジェンダーの関係などを考えます。

科目名	担当教員	時間割
ジェンダー9 生殖テクノロジーとジェンダー	生活科学部:人間生活学科 水島 希	後期 水 3・4限

●演習・実習

科目名	担当教員	時間割
ジェンダー21 福祉・エコノミーとジェンダー(演習)	生活科学部:人間生活学科 安藤 藍	前期 月 3・4限
ジェンダー22 文化メディアとジェンダー(演習)	文教育学部:言語文化学科 山口 菜穂子	前期 月 3・4限
ジェンダー23 開発・社会変動とジェンダー(演習)	文教育学部:グローバル文化学環 中村 雪子	前期 月 3・4限
ジェンダー24 テクノロジーとジェンダー(演習)	生活科学部:人間生活学科 高橋 さきの	前期 水 3・4限

授業紹介

4 アートとジェンダー

天野 知香 [文教育学部 人文科学科]

●LA科目を担当して●

この科目では、いわゆる美術作品を中心に取り上げています。大衆文化と共通する、視覚イメージの社会や制度との関わりを歴史的に深く掘り下げて考えるためですが、一年生の履修者も多いこの授業では、美術の制度や歴史など、理解のための背景も含めてゆっくりとお話をすすめてゆきようにしました。

まず感覚に訴え、「好き」や「嫌い」といった感情を引き起こす視覚的なイメージは、それだけにジェンダーの問題と密接に関わっています。「ジェンダー」の視点は、視覚イメージと深く結びついている現代社会のあらゆる問題を考察する手がかりとなり得るため、多様な分野の学生が受講してくれることを歓迎します。

●学生の皆さんへ●

芸術は美しいものであり、感動するためのものというこれまでの通念に縛られず、芸術のあり方や概念は社会がつくるものであり、視覚イメージは社会の考え方を伝える情報メディアでもあるということ。それは、見て感じ、自覚的に捉え直す対象でもあること、またそういった社会的なあり方を意識し、作品と対話し、考えた上で芸術をどう見るかということを決めるのは自分自身の判断であるということも学んでほしいと思っています。それに、美術の歴史では制度上、女性芸術家の活躍の幅はそう広くなかったのですが、鑑賞する側にアートにおける女性の体験を受けとめる土壌ができるといいですね。



6 グローバル化/ローカル性とジェンダー

棚橋 訓 [文教育学部 人間社会科学科]

●授業内容●

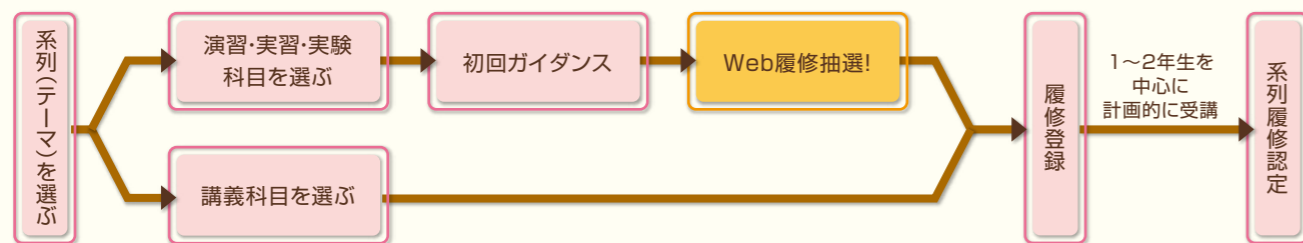
私は文化人類学者で、主にオセアニア島嶼の近現代の社会変動をテーマとしています。しかし、この授業では、現代思想、言語学、社会学、歴史学、医学と医療、法などの分野にも越境して、議論の素材には主に日本社会の例(国語のジェンダー、ホモソーシャルリティ、雇用と男性性、性別違和、生殖補助医療、インターセックスなど)を取り上げて、グローバル化の進捗とローカル性の主張がせめぎあう場としてのジェンダーについて講義したいと思います。また、この授業では、あえて「男性とは何ぞや」という問題にも焦点を当てたいと思います。授業では毎回アクションペーパーを提出していただき、「ふりかえり」の意味を込めて次の授業の最初にいくつかのコメントや質問に私からリプライしたうえで、その回の本題に入るというスタイルをとっています。

●学生の皆さんへ●

私はもともとジェンダーには無関心な「ガチな純男くん」でした。しかし、オセアニアの島々でフィールドワークを始めたとき、異文化の中で男という鎧をはぎ取られて愕然とする自分の存在に直面することとなりました。当たり前が当たり前でなくなって、世界が全く違って見える瞬間。ジェンダーについて考えることは極めて厄介な作業ではありますが、様々な分野で様々な対象について思考を巡らせるときに、避けて通れない作業でもあります。そんなことを思いながら、受講してみてください。



履修方法



- ◆文理融合リベラルアーツ科目群は、コア科目のなかのグループとして設定され、コア科目の単位として認定されます。
- ◆各系列の授業科目には、「講義」と「演習・実習・実験」の2種類があり、双方を組み合わせ、知識と実践力を高めます。
- ◆原則として「講義」は隔年で、「演習・実習・実験」は毎年同じ科目が開講されます。
- ◆各系列の科目のうち、任意の5科目(10単位)以上を履修した場合に、申請に基づき、成績証明書に「系列履修認定」が明記されます。
- ◆演習・実習・実験科目については、履修者数に制限がありますので、初回ガイダンスのあとに履修抽選を行います。抽選では、1年生の希望者を優先します。

科目履修に関する Q & A

Q どれか系列をかならず履修しないとイケないのですか？

A 必修ではありませんが、同一系列内で何科目履修してもいいですし、系列をまたがって履修してもいいです。各学部の履修規程に沿って、コア科目としての必要単位数を満たしてください。

Q 文系の学生でも理系の授業についていけますか？

A どの授業も文系と理系の学生が受講することを前提にしていますので、心配ありません。不安な場合は、個々の授業で教員に相談してください。

Q ひとつの系列テーマから5科目を履修して認定をうけるとどのようなメリットがあるのですか？

A 系列履修は、テーマを切り口にして、同時にそのテーマを深く理解することを目指しています。5科目以上を履修して系列履修認定を得れば、自分の専門のほかに、一つのテーマに沿って体系的に学んでいたことの証明として、就職や留学などの際に、アピールすることができます。

Q 文理融合リベラルアーツの講義科目は、自由に履修できるのですか？

A 演習・実習・実験科目は、履修者数の上限を20名(NPOインターシップは30名、手話学入門は15名)としていますが、講義科目は基本的に、履修者数の制限はありません(文化の記号学は140名)。自分の希望する講義に出席し、履修登録をしてください。ただし、演習・実習・実験科目は隔年開講の科目もありますので、開講年度に注意してください。

Q 生命と環境21 基礎生命科学(実習)、生命と環境22 海洋環境学ダイビング(実習)を希望する場合は、どうすればいいですか？

A ガイダンス(日時別途指示)に出席してください。受講者が多い場合は、抽選を行います。

Q 文理融合リベラルアーツの「NPOインターンシップ」と、キャリアデザイン科目の「インターンシップ」は同じものですか？

A 違うものです。文理融合リベラルアーツはコア科目で2単位ですが、キャリアデザインは全学共通科目で卒業単位には算入されません。

Memo

Blank lined area for notes.